

市史跡 龍泉寺磨崖仏

指定 昭和37年 小泉町 龍泉寺

守り・伝える・文化財

⑩

小早川氏の一族小泉氏の氏寺で、古い由緒のある寺院です。境内から眺めは、一幅の絵画を見るようですが、標高340mの頂上は寺の裏手を歩いて5分。白滝山は周囲の山から独立しているため、ここでは何も見えざるものはない360度の素晴らしい眺望に出会えます。

山頂の方丈岩(八疊岩)という大岩の東側岩壁で、磨崖仏23体が登山者を迎えてくれます。南側に中尊の釈迦如来坐像と脇侍の迦葉・阿難尊者立像の釈迦三尊像がそれぞれ雲に乗ります。北側にインンドから大般若經の原典を中国に持ち帰り、漢訳した三藏法師玄奘の大般若經を背負った姿や、十六善神など20体がいていねいに浮き彫りされています。十六善神とは大般若經の護持を誓つた16の夜叉神をいいます。江戸時代の作といわれ、十六善神の石仏はもちろん、磨崖仏も珍しく、精巧で保存状態もよく、大変貴重なものです。

慧樹さんは、磨崖仏について「長い時間と手間をかけて岩を彫つた

▲白滝山の山頂から見る日の出



龍泉寺住職
長岡 慧樹さん
「自分の家以上に寺のことを思う
護寺会の皆さんに感謝しています」

問い合わせ先
生涯学習課(☎0848-2137)

納期限
1月31日(木)
○市県民税(第4期)
○国民健康保険税(第7期)
○介護保険料普通徴収(第7期)
税の納期

龍泉寺には県重要文化財の木造一面観音坐像、木造多聞天立像や木造不動明王立像もあります。元旦、龍泉寺は初詣でと初日の出を迎える多くの参拝者でにぎわい、護寺会によるたき火や甘酒の接待があります。九合目に駐車場が整備されています。山頂から絶景を展望しつつ、いにしえの磨崖仏に接して、時間と空間のはるかかなに思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。

※申し込みに必要な書類は、各中学校に用意しています。
※すでに高校などへ在学中の人は、直接、学校教育課へ問い合わせてください。

米国出身で来日30年の留守居役、武田道育さんることを「龍泉寺に迎えて10年になります。縁というものを感じます」と語ります。

貸付期間 高等学校または高等専門学校の正規の修学期間



▲磨崖仏とは岩壁に彫刻されて動かせないものをいいます

ことでもあります。石工のやさしさで崇高な信仰心の結晶で思ひね」と思ひをはせます。

②学資の支払いが困難な人
③ほかの団体から奨学金などを受けていない人

①4月に高等学校(定時制を含む)または高等専門学校へ進学予定の人、在学中の人に

対象 市内に住む、次のいずれにも該当する人

あ・と・が・き

三原市の人口	
(11月30日現在)	
世帯数	43,739世帯 (+278)
人口	104,777人 (-625)
男	50,328人 (-253)
女	54,449人 (-372)
()内は前年同月との比較	



皆さん、ありがとうございます。今年は、感動した思いをそのまま広報で伝えられることがあります。本年も広報みはらをよろしくお願いします。(は)

皆さん、ありがとうございます。今年は、感動した思いをそのまま広報で伝えられることがあります。本年も広報みはらをよろしくお願いします。(は)

資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。

編集・発行／三原市秘書広報課 (〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号 ☎0848-60007) 毎月1日発行

「広報みはら」は市役所1階ロビーと各支所、サン・シープラザとうきしろロビーの窓口にも備えています。点字版や録音テープの「広報みはら」も発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。